



しずおか Shizuoka Prefectural Newsletter

県民だより 3月号

梅の里(裾野市)

静岡県総合計画

しずおか ウェルビーイングプランを策定!

「しずおか ウェルビーイングプラン」という名称には、「日々の暮らしやすさや幸せを、県民一人ひとりに感じていただき、その実感を最大限まで高めることが何よりも大切である」という、強い思いが込められています。県民の皆さまをはじめ、企業や団体などの多様な主体と本県の目指す将来像を共有し、オール静岡で「幸福度日本一の静岡県」の実現に全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解と積極的なご参画を心からお願い申し上げます。

目指す姿

幸福度日本一の静岡県

県民一人ひとりの幸福実感を重視するウェルビーイングの視点を県政運営に取り入れ、県民が安心して幸せを実感できる静岡県を目指します。

ウェルビーイング
Well-Being

身体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態(Well-Being)にあることを指します。

県民目線に立った政策立案

従来の客観的な指標に、主観であるウェルビーイング指標を加え、多角的に分析を行うことで、県民の目線に立った政策立案を進めています。

多角的な視点から分析

- ・県民の実感と客観的指標の関係
- ・年齢、性別、地域ごとの特徴など

ウェルビーイング指標

幸福度に関する
県民意識調査

客観的指標

統計 事業実績 など

新しい政策の立案

事業手法の見直し

7つの政策(大柱)と行政経営

I 未来を創る力

I-1 産業



- ◆スタートアップ支援、企業誘致・定着の推進
- ◆農林水産業の競争力強化 など



I-2 環境・エネルギー



- ◆脱炭素社会や循環型社会の構築
- ◆生物多様性と自然環境の保全 など



I-3 観光・交流・インフラ



- ◆高付加価値旅行の推進、観光産業の基盤強化
- ◆移住・定住の促進や二地域居住の推進 など



II 豊かな暮らし

II-1 子ども・教育



- ◆子どもまんなか社会の実現
- ◆未来を切り拓く力を育む教育の実現 など



II-2 健康福祉



- ◆医療・介護・福祉人材の確保・育成
- ◆障害のある人への支援 など



II-3 暮らし・文化



- ◆多文化共生県の実現
- ◆スポーツや文化・芸術の振興 など



III 県民の安心

III-1 防災・安全



- ◆地震・津波・火山対策や風水害・土砂災害対策
- ◆犯罪対策、交通事故防止対策 など



行政経営

徹底した行財政改革の推進

行財政改革の徹底的な推進や、デジタル技術を活用した行政の生産性向上、県有資産の最適化などに取り組みます。

詳しくはこちら



県民の実感を県政に!

県民の幸福実感を把握するため、令和7年1月から「ウェルビーイング指標」を用いた県民意識調査を行っています。調査結果を基に、本県の強みを伸ばし、弱みを補う施策を展開していきます。

- 満足度が
- 高い分野** 自然景観、自然の恵み、健康状態、文化・芸術
 - 低い分野** 移動・交通、遊び・娯楽、多様性と寛容性、雇用・所得、事業創造

幸福度に関する県民意識調査結果(令和7年1月)※

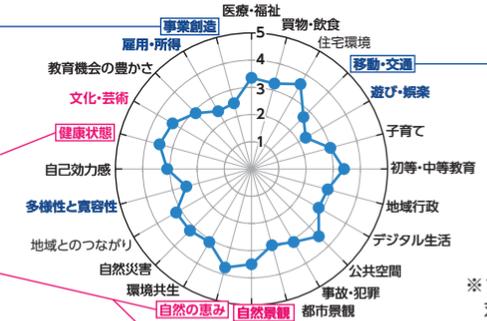


スタートアップ支援

健康寿命日本一



世界文化遺産富士山



ライドシェアの推進

※18歳以上の県民5千人を対象に実施

【問い合わせ】 県企画課 ☎054(221)3285 ✉kikaku@pref.shizuoka.lg.jp

県政ロゴマークが新しくなりました!

富士山をモチーフに本県の目指す姿「幸福度日本一の静岡県」と県民一人ひとりの幸福実感を重視する「ウェルビーイング」の言葉を分かりやすく取り入れたデザインです。



公務員志望の方必見 / 若者目線で県政情報をお届け / 詳しくはこちら



しずおかメディアチャンネル学生特派員 大募集!!



15年前のあの日を忘れない

「いつか」ではなく「いつも」備えを



東日本大震災から15年。時間の経過により記憶は薄れても、地震や津波の脅威は変わりません。「その時」に備えて、あなたと大切な人の命を守るために行動しましょう!

3.11 あの日失われた命、助かった命

東日本大震災

◆発生日時・場所・規模

平成23年3月11日14時46分・三陸沖・マグニチュード9.0

◆各地の震度

[震度7] 宮城県栗原市 [震度6強] 宮城県仙台市 他

◆人的被害

死者1万9782人、行方不明者2550人

◆住家被害

全壊12万2053棟、半壊28万4074棟、一部損壊75万69棟

※被害数値は消防庁報告(令和7年3月1日現在)による



釜石の出来事

震災の日、岩手県釜石市は津波で甚大な被害を受けました。大槌湾に面した鶴住居地区も同様の状況でしたが、在校していた小中学生が無事だったのは、「幸運」だったからではありません。背景には、過去の津波被害を教訓に、防災教育に力を入れて取り組んできた地域や行政、教育機関などの方々のご尽力がありました。



▲当日の避難の様子

もし、大地震が起きたらどうする?

ステップ	対応	日頃からの行動
①すぐに避難	<ul style="list-style-type: none"> 「揺れが小さかったから大丈夫」は禁物! 沿岸部にいる場合は、揺れを感じたらすぐ避難! 	<p>「わたしの避難計画」を作成しておく</p>
②徒歩で「遠く」より「高く」	<ul style="list-style-type: none"> 自動車は渋滞に巻き込まれる恐れがあるため徒歩で避難! 遠くよりも近くの津波避難タワーなどの高い建物を目指しましょう! 	<ul style="list-style-type: none"> 津波避難タワーなどの場所を確認 家族で津波避難訓練に参加
③戻らない	津波は何度も襲来するため第1波が最大とは限りません。警報が解除されるまで絶対に自宅などに戻らないことが大切です!	<ul style="list-style-type: none"> 家族と集合場所などについて決める 災害用伝言ダイヤル171※の使い方を学ぶ <p>※普段は171をご利用いただけません。毎月1日・15日や防災週間などには体験利用ができるので、その際にぜひお試しください。</p>

「わたしの避難計画」を作成しよう! (所要時間5分)

詳しくはこちら



お住まいの地域の災害リスクや避難のタイミング・避難場所を知り、いざという時に適切な行動ができるよう事前に作成しておく「わたしの避難計画」。スマートフォンでも簡単にできるので、今すぐ作成してみよう!

①身の回りに「どのような」災害リスクがあるか確認しよう!

地震・津波だけでなく、河川氾濫や土砂災害も忘れずに。自宅周辺だけでなく、学校や勤務先の周辺も要確認。

②「いつ」避難すればよいか確認しよう!

地震・津波と台風では、避難のタイミングが違います。

③「どこへ」避難すればよいか確認しよう!

災害の種別により、避難先が変わることがあります。



わたひな

検索

3月6日～3月15日は津波対策推進旬間です!



地震だ、津波だ、すぐ避難! ~少しでも早く、少しでも高く~

本県は東日本大震災が発生した3月11日を含む10日間を「津波対策推進旬間」と定め、津波避難訓練を実施するなど、県民の防災意識の高揚を図っています。自分の命を守るため、お住まいの地域で実施される訓練に積極的に参加しましょう!



▲西伊豆町の津波避難訓練



▲袋井市の津波避難訓練

【問い合わせ】 県危機政策課 ☎054(221)2996 ✉boukei@pref.shizuoka.lg.jp

●ゲートキーパー 悩みを抱えている方の「心のSOS」に気づき、悩みをよく聞き、一緒に考える人「ゲートキーパー」に、あなたもなってみませんか?

動画はこちら▶



●しずおか子ども家庭相談 子育て・家庭・親子関係・ヤングケアラーなどの悩みを気軽に相談できるLINEを活用した相談窓口です。受付:平日10時～20時、土日祝12時～20時

登録はこちら▶



●虐待かもと思ったら ☎189(いちばやく)番へ

腎臓病に気を付けて! 3月12日は世界腎臓デー



成人人口(20歳以上)の5人に1人がかかっていると言われる慢性腎臓病。自覚症状があまりなく、自分では気付かないうちに進行しているかもしれません。県内では、地域のネットワークによる早期治療、重症化予防の取り組みが行われています。

慢性腎臓病(CKD)とは?

慢性腎臓病は、腎臓の機能の低下やたんぱく尿が3カ月以上続く状態です。日本の慢性腎臓病の患者数は、約2000万人と推計されています。

かかるとどうなる?

腎臓では、尿を作り老廃物のろ過をしていますが、腎臓の機能が徐々に失われていきます。また、**脳卒中や心臓病の発症リスクが高くなり**、さらに進行すると透析や腎移植が必要になってしまいます。

県内の人工透析患者数

2020年 1万1358人
2024年 1万1039人

県民のおよそ300人に1人が透析患者ですが、早期発見・早期治療の取り組みなどにより、やや減少しています。

地域の取り組み(藤枝市)

腎機能の目印となるCKDシールを通じて、医療機関・薬局・行政が連携した支援を行っています。

お薬手帳カバーに貼り付けるCKDシール▶

予防のために

腎臓からのSOSを見逃さないことが大事です。早期治療により、透析や腎移植が必要とならない可能性があります。

生活習慣の改善

- ①肥満の是正、適度な運動
- ②減塩
- ③規則正しい食事、睡眠
- ④腎機能が低下した場合には低たんぱく食
- ⑤禁煙



早期発見・早期治療

定期的に検査を受け、尿検査(尿たんぱく)と血液検査(クレアチニン)から腎臓の働きをチェック。

治療継続

高血圧や糖尿病などの生活習慣病がある人は、医療機関を受診して治療を継続。



慢性腎臓病は健診で早期に見つかります。生活習慣と深く関わり、腎臓を守る新しい薬も登場しています。高齢者に多い病気ですが、就労世代からの早期介入が重要です。医師と相談し、生活習慣は正に組み込み、透析や腎移植に至るのを回避しましょう。



浜松医科大学 内科学第一講座 准教授 安田 日出夫

[問い合わせ] 県疾病対策課 ☎054(221)2921 ✉shippei@pref.shizuoka.lg.jp

リニア中央新幹線静岡工区に関する最新の動き

令和8年1月から2月にかけての、リニア中央新幹線静岡工区に関する最新の動きをお知らせします。

1月21日(水)

第19回生物多様性専門部会

専門部会では、「高標高部の湧水と地下水のつながり」などについてJR東海と対話を行い、複数の調査結果から、トンネル掘削により湧水が減少するリスクが小さいとするJR東海の説明が妥当であることを確認しました。

2月4日(水)

第23回地質構造・水資源専門部会

専門部会では、「自然由来の重金属などを含む要対策土の処理」などについてJR東海と対話を行い、要対策土の無害化を行うオンサイト処理施設の設置及び管理について、土壌汚染対策法の基準にのっとり行うことなどを確認しました。

残る11項目(生物多様性やトンネル発生土)の課題解決に向けて、スピード感を持ち、かつ丁寧にJR東海との対話を進めてまいります。

さらに詳しい内容はこちら!!



1月24日(土)

補償確認書の締結

県とJR東海は、国土交通省立ち会いの下、リニア中央新幹線南アルプストンネル工事により、大井川流域の水利用への影響が生じた場合の対応に関わる補償確認書を締結しました。



▲1月24日(土)補償確認書締結式(県庁)

2月13日(金)

ヤード整備に係る自然環境保全協定の締結

昨年8月にJR東海から依頼があった事務所設置や用地造成などのヤード整備に係る工事について、県とJR東海は、準備段階の工事として、県条例に基づく自然環境保全協定を締結しました。



▲2月13日(金)自然環境保全協定の締結(県庁)

[問い合わせ] 県環境局 ☎054(221)2421 FAX 054(221)2940

ふじのくに地球環境史ミュージアムは開館10周年を迎えます

2016年3月、「地球環境史」をテーマに、人と自然の関係の歴史をひもとく、未来のあり方を考える県立のミュージアムがオープンしました。施設の歴史や魅力について、ふじミュージアムを開設当時から知る研究員へインタビューをしました!

詳しいインタビューはこちら▶



3/22(日) 開館10周年記念イベント

Mr.ふじミュージアの成長日記 — 環境史研究のこれから — 要予約

「Mr.ふじミュージアム」と呼ばれた元ミュージアム研究員の山田和芳氏による特別講演会! 環境史研究が伝えたい、人と自然の関係をお話します。



時間 14時~15時30分 料金 観覧料のみ
対象 どなたでも 定員 先着100名
申込期限 3/20(金・祝)まで

3/22(日)は来館先着100名様に記念品をプレゼント!

イベント詳細はこちら▶



[問い合わせ] ふじのくに地球環境史ミュージアム ☎054(260)7111 ✉info@fujimu100.jp

自殺対策月間

誰にも言えない悩み、相談してみませんか?

毎年3月は「自殺対策強化月間」です。さまざまな悩みが重なると、誰でも「心が苦しい」「生きるのがつらい」といった気持ちになるかもしれません。つらいときには、身近な人や相談機関に話してみませんか?

悩みがあるけれど誰にも聞かれない...

春休みの後に学校に行くのがつらい...



「静岡県うちあけダイヤル」で悩み相談 相談無料

お話を聞くのは専門の相談員です。どんなお悩みでも、ご自身のペースでLINEや電話で相談できます。

- ・学校のこと
- ・家庭のこと
- ・病気のこと
- ・経済的なこと
- ・不安・ストレス
- ・その他

うちあけダイヤルHP



毎日14時~22時

①LINE相談 対象者 県内在住の39歳以下の若者



友だち追加はこちら



24時間対応 ②24時間子供SOSダイヤル

☎0120(0)78310 対象者 小学生、中学生、高校生

24時間対応 ③若者こころの悩み相談窓口

☎0800(200)2326 対象者 県内在住の39歳以下の若者

※スマートフォンでかけの際、定額制のプランに入っていない場合、データ通信料がかかります。

※ご利用にあたっての注意事項は、HPからご確認ください。

[問い合わせ] 県障害福祉課 ☎054(221)2920 ✉seisin@pref.shizuoka.lg.jp

●性暴力被害者支援センター SORA 性暴力被害に遭われた方の相談窓口です。一人で悩まずお電話ください。☎#8891(24時間365日)

チャット相談はこちら▶



●DV相談・女性相談窓口(女性相談支援センター) ☎#8008(はれれば)配偶者や恋人などからの暴力(DV)の悩み。☎#8778(はなそうなやみ)女性のさまざまな悩み。安心してご相談ください。受付:9時~20時(年末年始・祝日を除く)

情報ひろば

各情報の詳細、申込フォームなどはWEB版県民だより「情報ひろば」から！
この他催しなども掲載中！



試験

県職員採用試験 (大学卒業程度・早期試験)

対象を14職種に拡大し、より多くの人が受験しやすくなりました(能力検査「SPI3」実施)。最終合格者は令和8年6月に発表します

試験日/4/19(日)

会 県庁(静岡市葵区)、全国都市会館(東京都千代田区)

対 詳細は受験案内をご覧ください

受 3/2(月)~20(金・祝)17時

配 県庁、県総合庁舎、県HPなど

申・問 住所・氏名・電話番号・生年月日などをふじのくに電子申請サービスで

問 県人事委員会事務局職員課

☎054(221)2275

県立病院機構 看護職員募集 (令和9年度採用/第1期)

試験日/5/9(土)、10(日)、16(土)、17(日)、23(土)、24(日)のいずれか1日

会 県立総合病院(静岡市葵区)

受 3/13(金)~4/15(水) 必着

配 県立3病院、県民サービスセンター、県総合庁舎、東京事務所、県立中央図書館または県HP

申・問 受験申込書・成績証明書を郵送、持参で 〒420-8527 県立病院機構本部

☎054(200)1631

日日時 会場 対象者 定員 受付 費用 配布 申し込み 問い合わせ 費 マークのないものは原則無料です 申 マークのない講座・講演会や催し・相談会は、直接会場へお越しください。郵便番号だけのものは、所在地なしで届きます

募集

定時制 科目履修生 (県立静岡中央高等学校)

本校で開講している科目を社会人の方が選んで学ぶことができます

定 50人(先着)

申 本校HPの申込フォームで

会・問 県立静岡中央高等学校定時制

☎054(209)1814

第49回水の週間記念作文コンクール

水の大切さについて、学習や生活の中で感じたことなどを作文にご応募ください！

対 県内の小・中学生(令和8年4月現在)

受 ~5/8(金) 必着

申・問 住所・氏名・年齢・電話番号・学校名・学年を記載し、作品を郵送で

〒420-8601 県水資源課

☎054(221)2256

講座・講演会

循環器病に関する県民公開講座

脳卒中・心臓病に関する公開講座と歯科医師や看護師、栄養士による相談会

日 3/29(日) 14時~16時

会 クーポール会館(静岡市葵区)、オンライン

定 会場:100人(先着) 受 ~3/27(金)

申・問 氏名・電話番号・希望の参加方法・メールアドレスを申込フォーム、メールで

浜松医科大学医学部附属病院

脳卒中・心臓病等総合支援センター

☎053(435)2600

✉tiren-seminar@hama-med.ac.jp

「子どものこころの発達研究」講演会 with ルピロ

「発達理解・支援のための3題:健診・行動・研究」をテーマとする講演とトークセッション

日 4/4(土) 14時~16時

会 浜松市地域情報センター(浜松市中央区)、オンライン

対 16歳以上

定 会場:100人(先着)

受 ~3/27(金)

申・問 氏名・電話番号・希望の参加方法・メールアドレスを申込フォーム、メール、FAXで 浜松医科大学 子どものこころの発達研究センター

☎053(435)2331 ㊚053(435)2291

✉kodomo@hama-med.ac.jp

催し・相談会

第6回かの川キラキラ映画祭

発達障害啓発週間に合わせ、発達障害や自閉症に関連する映画3作品を上映

日 4/11(土) 9時30分~17時

会 プラサヴェルデ(沼津市)

定 各作品100人(先着)

申・問 視聴希望映画・来場人数を下記センターのHPで

県東部発達障害者支援センターアスタ

☎055(957)9090

2025年度も県民だよりのご愛読ありがとうございました。来年度の新聞折り込みは7月号、10月号、1月号を予定しています。



いつでもどこでも読めるWEB版県民だよりは毎月発行しています。ぜひご覧ください！

こちらから▶



最新情報は各HP、問い合わせ先に確認をお願いします。

お知らせ

山火事注意！！

空気が乾燥する冬から春先には山火事が多く発生します。特に発生の多い2月~3月は火の不始末にご注意ください

問 県森林整備課

☎054(221)2717

国道150号磐南Ⅱバイパス開通

3月22日(日)にバイパス1.3kmが開通します



問 県道路整備課

☎054(221)3011

4月号は、3月31日(火)発行

公共施設やコンビニにも配架しています



「LINE友だち追加」が便利！
県民だより発行のご案内の他、「役立つ」、「楽しい」県政情報をお届け



スルガ銀行 presents

ジャパン・マウンテンバイク・カップ 2026

日時 3/20(金・祝)~22(日)

場所 日本サイクルスポーツセンター(伊豆市)

アクセス 3/21(土)・22(日)は、伊東駅・修善寺駅から無料シャトルバスを運行

入場料	通常料金	静岡県民割引料金※
大人(中学生以上)	850円	500円
小人(4歳以上)	650円	300円
3歳以下	無料	

※静岡県在住であることが分かる身分証明書をご提示ください。(運転免許証、マイナンバーカードなど)

当日はキッチンカーが多数出店！
世界最高峰の選手たちが、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と同じ世界最難関コースに挑む！

詳細はこちら▶



【問い合わせ】県スポーツ政策課 ☎054(221)3191 ✉sports-seisaku@pref.shizuoka.lg.jp

今月のプレゼント

抽選で20人の方にプレゼント！



ふじのくに福産品

遠州ペン、遠州シャープペンセット(生活介護事業所 工房ゆう/浜松市中央区)
※写真はイメージです

郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号をはがき、メール、WEB版県民だよりの入力フォームで。

今月号の感想やご意見などをお書き添えください。

※個人情報は賞品の発送と読者層の調査のために使用します。

※多くの読者の皆さまのために、複数のご応募はお控え願います。

応募先/〒420-8735 静岡県広報課

県民だよりプレゼント係

✉quiz@pref.shizuoka.lg.jp

応募期限/令和8年3月16日(月)必着

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募入力フォーム



編集・発行/静岡県広報紙 県民だより3月号 令和8年(2026年)3月1日(日)発行

なんでも！お宝鑑定相談会

相談無料

美術品 骨董品 宝飾品 茶道具

ご予約なしでも参加いただけます！お気軽にご参加ください！
※ご予約者優先のため、お待ちいただく場合がございます。

3/6(金) 静岡市清水文化会館マリナート ギャラリーA (清水区 静岡市清水区島崎町 214)

3/7(土) 掛川グランドホテル 2階小宴会場「光彩」 (掛川市 掛川市亀の甲 1-3-1)

3/20(金) ホテルコンコルド浜松 2階宴会場「金木犀」 (浜松市 浜松市中央区元城町 109-18)

3/21(土) プラサヴェルデ 403 会議室 (沼津市 沼津市大手町 1-1-4)

3/22(日) ふじさんめっせ 会議室兼小展示場 (富士市 富士市柳島 189-8)

美術品買取専門店 猿 (東京都大田区大森北 3丁目 5-7 ロイヤルビル 1階) (東京都公安委員会) 古物商許可番号 第 302191906736 号

お問合せ・ご予約お待ちしております！

0120-89-0007

WEB予約はこちら▶

免許返納後の新たな選択肢

電動アシスト付 4輪 自転車 免許不要のシニアカー

～常時展示中～
営業日はいつでも体験できます♪

西部エリア
モビリティショップ浜松
浜松市中央区東三方町258-1
TEL.053-488-9905

中部エリア
モビリティショップ静岡
静岡市駿河区下島130-2
TEL.054-293-9158

東部・伊豆エリア
モビリティショップ長泉
駿東郡長泉町下長窪1003-1
TEL.055-943-9882

セリオ セリオ

営業時間 9:00~17:00 定休日 火曜・水曜 体験型ショップ 導入前も導入後も安心の徹底サービス♪

